

2015年度

(平成27年12月4日)

第108回

通常総会資料

公益社団法人 草加青年会議所 2015年度スローガン



意志と勇気!

～愛を以て支え・関わり・高め合うDiversity社会の実現～

公益社団法人 草加青年会議所

2015年 十二月第1例会（第108回通常総会）

日 時：2015年12月4日（金）

19：00～22：00

場 所：埼玉屋旅館

理事長：石原 裕司

担 当：総務グループ

《 次 第 》

1. 開会点鐘
2. 国歌並びにJCソング斉唱
3. JCI Creed 唱和
4. JCI Mission並びにJCI Vision 唱和
5. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 関東地区宣言
7. 理事長挨拶
8. 報告事項
9. 3分間スピーチ
10. 例会主題

第一部 『第108回通常総会』

- 第1号議案 正会員除名 承認に関する件
- 第2号議案 2016年度役員等補充 承認に関する件
- 第3号議案 2015年度第1次補正予算 承認に関する件
- 第4号議案 2016年度事業方針並びに事業計画 承認に関する件
- 第5号議案 2016年度収支予算 承認に関する件
- 第6号議案 2016年度公益目的事業計画書 承認に関する件
- 第7号議案 2016年度資金調達及び設備投資の見込みに 関する件

第二部 『卒業生大いに語る』

趣旨説明

11. 会員消息
12. 出席率報告
13. 監事講評
14. 次回例会予告
15. 若い我等斉唱
16. 閉会点鐘

公益社団法人 草加青年会議所 2015年度スローガン



意志と勇気!

～愛を以て支え・関わり・高め合うDiversity社会の実現～

君が代

君が代は 千代に八千代に さざれ石の 巖となりて 苔のむすまで

JC ソング

JC JC JC 世界を結ぶ 若き団結 新しき世紀の 希望となりて 永遠に繁栄えん 我等の集い

JC JC JC 奉仕の理想 探求めつつ 祖国の進歩の 力となりて 先駆けゆかん 我等の集い

JC I Creed

The Creed of Junior Chamber International We Believe;

That faith in God gives meaning and purpose to human life;

That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;

That economic justice can best be won by free men through free enterprise;

That government should be of laws rather than of men;

That earth' s great treasure lies in human personality;

And That service to humanity is the best work of life

【和訳】我々はかく信じる 信仰は人生に意義と目的を与え人類の同胞愛は国家の主権を超越し
正しい経済の発展は自由経済社会を通じて最もよく達成され 政治は人によって左右されず法によって
運営さるべきものであり 人間の個性はこの世の至宝であり人類への奉仕が人生最善の仕事である

JCI Mission:

To provide development opportunities that empower young people to create positive change.

より良い変化をもたらす力を青年に与えるために発展・成長の機会を提供すること。

JCI Vision

To be the leading global network of young active citizens.”

若き能動的市民の主導的なグローバル・ネットワークになること。

JC 宣言文

日本の青年会議所は 混沌という未知の可能性を切り拓き 個人の自立性と社会の公共性が
生き生きと協和する確かな時代を築くために 率先して行動することを宣言する。

綱領

われわれ JAYCEE は 社会的・国家的・国際的な責任を自覚し 志を同じうする者 相集い
力を合わせ 青年としての英知と勇気と情熱をもって明るい豊かな社会を築き上げよう。

関東地区宣言

われわれは国づくりの先駆者として 責任と誇りをもち愛する地域のため個を確立し
同じ価値観のもと共創しあい 関東地区は日本の礎となる事を誓う

若い我等

若い我等が 手を取り合って 進む行く手の 青い空に 輝く JC 明るい希望

足なみをそろえて 行こうじゃないか

世界を結ぶ 若さの力 互に尽くす 楽しさこそ JC の理想だ 新しい日だ

足なみをそろえて 行こうじゃないか

若い我等の 心を集め つくる集いに 未来をかけて JC の仲間は 皆信じあう

足なみをそろえて 行こうじゃないか

目 次

第108回通常総会次第

1. 第107回通常総会議事録
2. 第1号議案
正会員除名 承認に関する件
3. 第2号議案
2016年度役員等補充 承認に関する件
4. 第3号議案
2015年度第1次補正予算 承認に関する件
5. 第4号議案
2016年度事業方針並びに事業計画 承認に関する件
6. 第5号議案
2016年度収支予算 承認に関する件…
7. 第6号議案
2016年度公益目的事業計画書 承認に関する件
8. 第7号議案
2016年度資金調達及び設備投資の見込みに 関する件

公益社団法人 草加青年会議所 第107回通常総会 議事録

- 1 開催日時 平成27年9月8日(火) 19:00~20:09
- 2 開催場所 草加商工会議所会館 第一、第二会議室
- 3 正会員数58名 出席者数 45名(内委任状有効者数14名) 定足数確認時
- 4 議決事項

第1号議案 2015年度中間決算 承認に関する件

第2号議案 次年度役員 承認に関する件

5 議長選任の経過

定刻となり、司会者である小林正俊君は開会を宣言した。議長の選任について諮ったところ司会者一任の声があり、司会者はこのことについて諮ると全員異議なく賛同を得た。司会者はこれに基づき理事長石原裕司君を指名し、同君が議長に選任された。総務グループ事務局長石川洋一君より会員数58名中31名の出席があり、加えて14名より委任状が提出されている旨が報告され、定款第21条に定める定足数の要件が満たされていることの確認がなされた。議長は本総会が有効に成立した旨を告げ、直ちに議事の進行に務めた。前回議事録の承認について諮ると全員異議なく賛同を得た。続いて議事録作成人を総務グループに、署名人は7項に明記した両君を指名した。新議題の採択がなく、本総会の議案はすべて九月度理事会審議事項第1号通りに議事の上程を諮る旨を宣し全員がこれを了解した。

6 議事の経過の概要及びその結果

(1) 第1号議案 2015年度中間決算 承認に関する件

議長が上程者である為、議長は直前理事長である吉村篤君を議長に指名し、全員異議なく賛同した。議長の指名により、2015年度理事長石原裕司君より2015年度中間決算承認について報告がなされる。

その後、本件を諮ったところ全員異議なく賛同を得たので、議長は本件が承認された旨を告げた。

(2) 第2号議案 次年度役員 承認に関する件

議長の指名により、2016年度理事長候補者吉田浩士君より2016年度役員選任の件について報告がなされる。

その後、本件を諮ったところ全員異議なく賛同を得たので、議長は本件が承認された旨を告げた。

7 議事録署名人の選任について

議長は、本総会の議事録署名人として吾妻祐志君及び坂井尚徳君を指名したところ全員異議なく賛同を得たので、議長は両君が選任された旨を告げた。本総会の議決を証明するため、議長及び議事録署名人は記名捺印する。

平成 27 年 11 月 6 日

議長 石原裕司

署名人 吾妻祐志

監事 吉村篤

専務理事 三橋親弘

署名人 坂井尚徳

監事 山崎直人

第 1 号 議 案 資 料

正会員除名 承認に関する件

正会員除名承認の件

公益社団法人草加青年会議所
2015年度理事長 石原裕司

除名人氏名 井原勇朗

会員 No. 527

除名理由 公益社団法人草加青年会議所定款第12条第3項に該当し、上記正会員を
除名する為、同定款第16条第1項により、総会にて審議いたします。

第 2 号 議 案 資 料

2016年度役員等補充 承認に関する件

公益社団法人草加青年会議所 2016年度役員等補充 承認に関する件

(推薦理事)

第 1 項 理 事 石川 洋一

第 3 号 議 案 資 料

2015年度第1次補正予算 承認に関する件

一般会計第1次補正収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2015年度

自 2015年 1月 1日
至 2015年 12月31日

(単位:円)

科 目	2015年度第1次補正予算	2015年度修正予算	増減	摘要
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 入会金収入				
入会金収入	220,000	200,000	20,000	20,000円×11名
② 会費収入				
正会員会費	6,000,000	6,480,000	▲ 480,000	120,000円×50名(1名休会)
新入会員会費	660,000	600,000	60,000	60,000円×11名
特別会員会費	1,278,000	1,296,000	▲ 18,000	18,000円×71名
賛助会員会費	36,000	36,000	0	12,000円×3社
③ 事業会計収入				
登録料収入	0	0	0	
広告料収入	36,000	36,000	0	18,000円×2社
④ 預かり金収入				
預かり金収入	0	0	0	日本JC大会登録料他
⑤ 寄付金収入				
寄付金収入	360,000	0	360,000	OB会
⑥ 雑収益				
受取利息収入	1,000	1,000	0	
その他雑収入	10,000	10,000	0	JCカード割戻金
⑦ 他会計からの繰入金収入				
事業安定化会計繰入収入	500,000	500,000	0	
周年事業積立会計繰入収入	0	0	0	
事業活動収入計 (A)	9,101,000	9,159,000	▲ 58,000	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
人財室				
人財力開発委員会				
担当例会事業費	350,000	350,000	0	
オープン委員会事業費	50,000	50,000	0	
委員会運営費	100,000	100,000	0	
新入会員記念品費	80,000	80,000	0	
人財力開発委員会支出計	580,000	580,000	0	旧会員拡大委員会
会員研修委員会	0	0	0	
担当例会事業費	0	0	0	
オープン委員会事業費	0	0	0	
委員会運営費	0	0	0	
会員拡大委員会支出計	0	0	0	旧会員研修委員会
人財室支出計	(580,000)	(580,000)	(0)	
育成室				
未来リーダー育成委員会				
担当例会事業費	130,000	200,000	▲ 70,000	
企画事業費	670,000	600,000	70,000	春フェス・ユース等
オープン委員会事業費	2,580	30,000	▲ 27,420	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
わんぱく相撲運営費	200,000	200,000	0	
未来リーダー育成委員会支出計	1,032,580	1,060,000	▲ 27,420	旧青少年育成委員会
育成室支出計	(1,032,580)	(1,060,000)	(▲ 27,420)	
地域室				
地域の豊かさ向上委員会				
担当例会事業費	1,200,000	1,200,000	0	
企画事業費	150,000	150,000	0	

オープン委員会事業費	30,000	30,000	0	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
地域の豊かさ向上委員会支出計	1,410,000	1,410,000	0	旧地域力開発委員会
開発室支出計	(1,410,000)	(1,410,000)	(0)	
事務局・財政局				
総務グループ				
担当例会事業費	80,000	120,000	▲ 40,000	
オープン委員会事業費	10,000	30,000	▲ 20,000	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
総務関係費	315,360	400,000	▲ 84,640	
報告書作成費	100,000	100,000	0	
法人格登録費	31,853	30,000	1,853	
記録費	10,000	10,000	0	
広報費	150,000	220,000	▲ 70,000	HP管理料
総務グループ支出計	727,213	940,000	▲ 212,787	旧事務局財政局
事務局・財政局支出計	(727,213)	(940,000)	(▲ 212,787)	
選挙管理委員会				
選挙管理委員会				
オープン委員会事業費	0	10,000	▲ 10,000	
公聴会関係費	9,590	10,000	▲ 410	
委員会運営費	10,000	10,000	0	
選挙管理委員会支出計	(19,590)	(30,000)	(▲ 10,410)	
特別事業支出				
ブロック大会事業費	0	0	0	
特別事業費	350,000	226,175	123,825	サッカー大会等
渉外事業費	20,000	150,000	▲ 130,000	周年事業登録料
特別事業支出計	(370,000)	(376,175)	(▲ 6,175)	
事業会計支出				
登録料支出	0	0	0	
委員会事業支出	0	0	0	
周年事業支出	0	0	0	
事業会計支出計	(0)	(0)	(0)	
事業費支出計	【 4,139,383 】	【 4,396,175 】	【 ▲ 256,792 】	()の合計
② 管理費支出				
理事会費支出	30,000	30,000	0	会場使用料
特別会議費支出	0	30,000	▲ 30,000	役員会議他
通信費支出	300,000	300,000	0	葉書電話郵送料
什器備品費支出	230,000	150,000	80,000	コピー使用料他
消耗費支出	150,000	200,000	▲ 50,000	JC手帳・事務用品
給与手当支出	1,080,000	1,080,000	0	人件費
賃借料支出	710,000	710,000	0	事務局賃借料
交際費支出	50,000	50,000	0	広告名刺代
修繕費支出	260,000	20,000	240,000	
保険料支出	16,850	20,000	▲ 3,150	労働保険料
雑費支出	30,000	30,000	0	支払手数料
渉外費支出	250,942	210,000	40,942	出向会議費・登録料
慶弔費支出	100,000	100,000	0	冠婚葬祭費
旅費交通費支出	0	5,000	▲ 5,000	大会用旅費
諸会費支出	65,000	90,000	▲ 25,000	公的機関年会費
管理費支出計	【 3,272,792 】	【 3,025,000 】	【 247,792 】	
③ 負担金支出				
J C I負担金	89,700	89,700	0	1,380円×65名
日本JC負担金	370,000	370,000	0	5,000円×65名+45,000円
関東地区協負担金	39,500	52,500	▲ 13,000	500円×65名+20,000円
埼玉ブロック負担金	374,000	410,000	▲ 36,000	6,000円×65名+20,000円
国際協力基金	118,625	118,625	0	1,825円×65名
日本JC出向者負担金	100,000	100,000	0	20,000円×5名
We Believe 購読料	195,000	195,000	0	3,000円×65名

負担金支出計	【 1,286,825 】	【 1,335,825 】	【 ▲ 49,000 】	
④ 預かり金支出	【 0 】	【 0 】	【 0 】	日本JC登録料他
⑤ 他会計への繰入金支出				
事業安定化会計繰入支出	0	0	0	
周年事業積立会計繰入支出	300,000	300,000	0	
退職積立預金繰入支出	102,000	102,000	0	
他会計への繰入金支出計	【 402,000 】	【 402,000 】	【 0 】	
事業活動支出計 (B)	9,101,000	9,159,000	▲ 58,000	【 】の合計
事業活動収支差額 (A-B)	[0]	[0]	[0]	
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	[0]	[0]	[0]	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	[0]	[0]	[0]	
IV. 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	[]の合計-予備費

事業安定化会計第1次補正収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2015年度

自 2015年 1月 1日

至 2015年 12月31日

(単位:円)

科 目	2015年度第1次補正予算	2015年度修正予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	1,000	1,000	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	0	0	0	
事業活動収入計 (A)	1,000	1,000	0	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	500,000	500,000	0	
事業活動支出計 (B)	500,000	500,000	0	
事業活動収支差額 (A-B)	▲ 499,000	▲ 499,000	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	▲ 499,000	▲ 499,000	0	

公益事業緊急対策会計第1次補正収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2015年度

自 2015年 1月 1日

至 2015年 12月31日

(単位:円)

科 目	2015年度第1次補正予算	2015年度修正予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	1,000	1,000	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	0	0	0	
事業活動収入計 (A)	1,000	1,000	0	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	1,000	1,000	0	
事業活動支出計 (B)	1,000	1,000	0	
事業活動収支差額 (A-B)	0	0	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	

周年事業積立会計第2次補正収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2015年度

自 2015年 1月 1日

至 2015年 12月31日

(単位:円)

科 目	2015年度第1次補正予算	2015年度修正予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	500	500	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	300,000	300,000	0	
事業活動収入計 (A)	300,500	300,500	0	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	300,500	300,500	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	300,500	300,500	0	

退職金積立会計第1次補正収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2015年度

自 2015年 1月 1日

至 2015年 12月31日

(単位:円)

科 目	2015年度第1次補正予算	2015年度修正予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	3,000	3,000	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	102,000	102,000	0	
事業活動収入計 (A)	105,000	105,000	0	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	105,000	105,000	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	105,000	105,000	0	

第 4 号 議 案 資 料

2016年度事業方針並びに事業計画 承認に関する件

一念通巖

～魅力あふれる草加の実現～

戦後からの高度経済成長期を経て時代は平成へと進み、目まぐるしい世の中の発展は人々の暮らしを便利で快適なものにしました。しかし経済の利便性を追求するあまり、人と接することなく買い物が出来、さらには近隣住人と顔を合わすことなく、一人で生きていけるような、他人とのつながりが希薄な世の中になりつつあります。まさしくこの素晴らしい経済の発展は、物事の効率化を求めるがあまり人間の心から大事なものと引換えにしてきたように思います。人間が生きていく上で重要なコミュニティの希薄化は、連日新聞各紙を賑わす事件にも多大な影響を与えている様に見受けられます。

草加青年会議所が実現させる明るい豊かな社会とは、安心安全で住みやすいまちだと考えます。明るい豊かな社会の実現の為に、地域に住む人々が他人を思いやり、自分たちの住むまちを一緒に作り上げていくことが非常に重要になります。本来、子ども達は多くの幸せに囲まれて成長しなくてははいけません。子ども達の不幸な出来事を我々大人たちが遮り、幸せな未来を築いていく責任があります。そのためにも、草加に住む人々が草加に誇りを持つ事、明るい豊かなまちを作り上げる事、そして地域の宝である子ども達の未来を市民全員で考え作り上げていくことが、変革の能動者たらんとする我々草加青年会議所の使命になります。

1968年9月15日、「革新の旗を高々と掲げよう」、「市民の声なき声を聞こう」という創始の思いのもと、草加のまちに全国で395番目の青年会議所が誕生しました。明るい豊かな社会の実現の為にまちの問題を提起し、市民運動を立ち上げてきました。時代の変化を先取りし率先して行動してきた草加青年会議所も本年で48年が経ちます。我々責任世代である青年は共に切磋琢磨し、どんな困難にも立ち向かわなければなりません。共に手を取り、目的に向かって進みましょう。時代が変わっても変えてはいけない思い、また、変わらないために変える勇気も必要です。青年らしく前に進みましょう。

青年会議所はまちづくりひとづくりを通して自己の修練を積み、会員相互の深い信頼と友情を深め社会への奉仕を行う団体です。本気で活動してこそ、多くの仲間ができて自分の成長へとつながるのです。困難へと向かうその逞しさこそ、いつの時代からも求められるリーダー像ではないでしょうか。人間としての魅力を高め、青年経済人として力を発揮し、すべては草加の未来の為に、そして自分の為に強い信念をもって活動しましょう。未来はすでに始まっています。今この瞬間をスタートラインと捉え、毎日少しずつ前進しましょう。そして英知と勇気と情熱を持って、困難を恐れずに立ち向かい仲間と共に率先して行動しましょう。

【2016年度基本方針】

志を同じうする会員拡大 ～明るい豊かな社会への第一歩～

本年度の会員拡大委員会は、全メンバーを巻き込むことに力を入れて活動します。青年会議所は会員がいてこそ成り立つ組織です。公益社団法人の一員として、まちの為、青少年の為に働くことの素晴らしさを理解し、青年会議所運動の本質を伝え、新入会員を募ります。

核心を追求した時代を先駆けるまちづくり ～地域から必要とされる団体として～

今日の草加青年会議所があるのは、先人たちが築いてきた土台があるからです。一年一年の積み重ねが、現在という今をなしています。我々は、未来を予測することはできません。しかし、過去から現在までの歴史を学ぶことは、誰にでもできることです。青年会議所は、不連続の連続と言われており、単年度制を実施している我々の組織は、毎年変わり常に新しい事にチャレンジしています。常に地域の先導者としての気概を持ち、社会問題の核心を追求し手法を考え、時代を先駆ける青年会議所でなければ、本当に地域に必要とされる団体ではなくなります。青年会議所ならではのフットワークを生かし、市民に問いかけ、思いを伝播し市内に響き渡るような運動を展開します。今後草加市の人口が減少していくとの統計も出ています。しかし、草加市に住み暮らす思いやりの心あふれる市民が増えること、安心安全で住みやすいまちを創る事が今後「草加のブランド」として定着させ、草加だから住んでいる、草加に住み続けたいと考える市民を増やします。高い志を持つ責任世代である我々が、己を律し、仲間と切磋琢磨し、明るい豊かな社会の実現に向けて行動します。

仲間意識を持つ青少年健全育成 ～思いやりのある道德心の醸成～

子ども達は地域の宝であり未来です。そして希望でもあります。草加で生まれた子ども達にとって、草加はふるさとになります。先祖代々から住んでいるからではなく、通勤が便利ではなく、草加だから住んでいると言える市民を増やすため、思いやりある市民が増え魅力あるまちを作るため青少年健全育成事業が非常に重要となります。人は感動（インパクト）を与えることで変わる事ができます。心に響く言葉は、いくつになっても覚えているものです。まずは子育て世代である家庭をターゲットとして、子どもと共に道德心を学び、他人を思いやる心を育み、子どもたちの成長が草加の未来を託す第一歩だということを理解し、互いに意識させることで、明るい豊かな社会の実現につなげます。

積極果敢な総務広報活動 ～現状維持は衰退のはじまり～

公益社団法人草加青年会議所の根幹を担う総務グループは、団体の重要な根幹を担います。当たり前のことを当たり前に行うことが、総務グループの使命となります。関係官庁への提出書類や、公益団体としての重要なセクションを担当し、公益社団法人としての責務を守り活動いたします。また、ホームページを有効に使い、常に情報を発信し、草加青年会議所の運動を伝播するために情報発信型のSNSやツイッター等を使い効率的に利用

いたします。

困難に立ち向かう魅力ある JAYCEEへ ～まちづくりはひとづくり～

公益社団法人草加青年会議所は、JAYCEEとして人間としての勉強の場であります。時間を調整する場であり、組織論を学ぶ場であり、事業構築を勉強する場であり、自己研鑽する場です。失敗を恐れて何もしない人は、何も成長はありません。失敗を恐れることなく前を向いて進みましょう。トライアンドエラーが良いのです。重要な事は、ミスを繰り返さぬよう反省し、次に引き継ぐ事が重要となります。進むもリスク止まるもリスクなら前進しましょう。必ず仲間が助けてくれます。人はひとでしか磨かれません。また、自分が本気にならなければ相手も本気になりません。多くの仲間と語り時間を共有し目標達成に向け切磋琢磨しながら情熱を以て行動します。

50周年にむけて ～さあ半世紀～

草加青年会議所もあと2年で創立50周年を迎えます。入会して間もないメンバーが多い現状を鑑み、周年特別会議を発足いたします。周年とはどういうものなのか、何を作り上げるのか、今一度記念事業や記念誌等周年の意味を学び、半世紀という記念すべき年度を、スタート時から全速力で駆け抜けるためにどのような準備が必要なのか、全メンバー一丸となって周年を迎えます。

【2016年度事業方針】

会員拡大委員会

会員拡大の手法は多岐に渡り成功事例は多数存在しますが、一人一人相手によって対応が変わります。委員会を設置いたしますが、会員の拡大を担当委員会だけに任せるのではなく、全メンバーで会員拡大を常に意識してもらう為のかじ取りの役を担います。全メンバーで共通認識をしていないと会員を増やすことはできません。様々な成功事例を共有し全メンバーで考え、全員で行うことの意識を徹底します。草加青年会議所がどのような団体なのか、どのような事業を行ってきたのか、トップ営業マンの様にPRできるようにならなくては、人は興味を持ちません。本来青年会議所は崇高な目的を持って活動しておりますが、どんなにすばらしい目的を持っていたとしても、会員なくして会は成り立ちません。市民運動を巻き起こす団体の素晴らしさを効果的に発信し、一人でも多く仲間を発掘いたします。

地域開発委員会

草加市の生産年齢人口は、県内でも比較的高く限界集落になるような可能性は低いですが、地域のイベントや行事など若手の参加が非常に少なく、コミュニティの減衰を意味しています。町会を一つの共同体として、地域の事を考える市民を増やし、共に安心安全で住みやすいまち草加を創る為に市民の意識を変革いたします。安心安全で住みやすいまちを「草加のブランド」として捉え、市民の心をつなぐような市内全域を巻き込んだ事業を行

い、家庭という最小単位のコミュニティから、地域のコミュニティまで市内友好団体等を巻き込み、多くの市民にインパクトを与えます。

青少年健全育成委員会

子どもたちは親のマネをします。言葉も同様です。まずは我々が親に対して子どものお手本となる大人になる必要性を訴えます。地域の子どもは地域で見守れるように、学校関係者や、行政、PTA等の諸団体と連携して健全育成事業を展開いたします。また、青少年健全育成委員会では、子どもたちに仲間意識を持たせ、思いやりの心を育てます。その子に見合うハードルを設置し仲間と共に悩み解決していく様な手作りの事業を構築いたします。

総務グループ

当たり前な事を当たり前のように行うことの難しさは誰もが存じている事と思いますが、総務グループは、当たり前のように行動しなければなりません。それは、公益社団法人としての決まりごとを守り、会の運営をつかさどる重要な役割を担います。法律や決まり事を把握し、ミスの無いようにいたします。また、公益社団法人格を取得して今年で5年が経過いたします。今後ますます混沌とする世の中に対応するため、定款を隅々まで理解し時代に併せた定款が必要となります。監督官庁と協議の上定款の見直しをいたします。さらに、各種規程を時代に即した内容にいたします。

総務グループは、広報活動に力を入れて行います。市民がHPを閲覧した時に充実した内容でなければ、我々の運動発信は加速しません。内容に魅力を持たせ、情報を見て頂く為、魅力的なHPの作成や過去の事業の掲載等を効果的に行い、市民の心にインパクトを与える広報活動を行います。情報の発信は、我々の運動の第一歩となります。HPは、会員拡大や各種事業の参加に大いに寄与します。各委員会と連携を密にし、常に新しい手法を模索いたします。

50周年特別会議

平成30年に草加青年会議所は創立50周年という半世紀の周年を迎えるに当たり、年当初からスタートダッシュが切れるように、今から周年というものを学ぶ機会をつくります。記念誌や記念事業の意味を考え、未来ビジョンの策定から、連綿と紡がれてきた草加青年会議所の歴史を理解し、50周年を特別な年にできるように今から準備します。

【2016年度委員会事業計画】

＜会員拡大委員会＞

正会員15名の拡大

会員拡大事業の企画運営

例会事業の企画・運営

卒業式の企画・運営

3分間スピーチの企画運営

賛助会員、企業会員の拡大

わんぱく相撲の企画運営

日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

<地域開発委員会>

市民の心を一つにする事業の企画運営

例会事業の企画運営

日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

<青少年健全育成委員会>

思いやりの心を醸成する青少年事業の企画運営

例会事業の企画運営

春の子どもフェスタの企画運営

ユースサミット事業の企画運営

日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

<総務グループ>

関係官庁への書類提出、連絡調整窓口

各諸会議議事録、報告書等の文章作成

財務管理

定款諸規定の見直し

H Pの積極的な発信、管理

開発の発行

日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

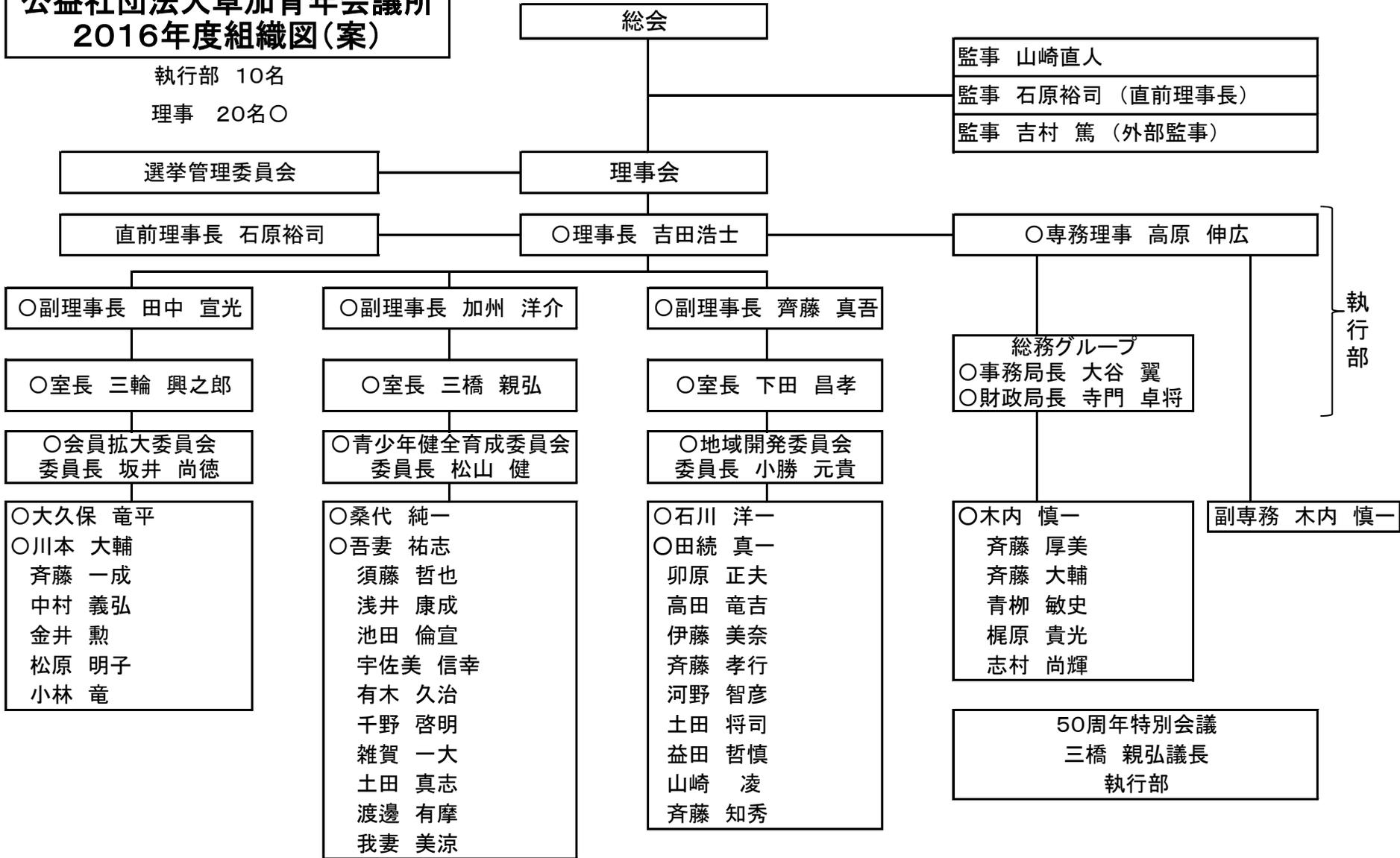
各委員会との連携

<50周年特別会議>

周年、記念事業、式典の調査研究

**公益社団法人草加青年会議所
2016年度組織図(案)**

執行部 10名
理事 20名〇



2016年度 出向者

◆公益社団法人 日本青年会議所

アジアネットワーク確立委員会

広報幹事 川本 大輔

委員 寺門 卓将

全国大会運営会議

委員 太田 美奈

◆埼玉ブロック協議会

30LOM支援委員会

監査担当役員 石原 裕司

運営委員 三輪 興之郎

運営委員 川本 大輔

副委員長 下田 昌孝

委員 寺門 卓将

委員 山崎 凌

委員 松原 明子

副委員長 桑代 純一

委員 石川 洋一

委員 田続 真一

委員 大谷 翼

委員 齊藤 一成

委員 我妻 美涼

組織連携推進委員会

運営幹事 三橋 親弘

埼玉の魅力発信委員会

◆公的機関 出向者

草加市都市計画審議会

石原 裕司

草加市下水道事業運営審議会

吉田 浩士

草加市青少年健全育成市民会議

理事 石原 裕司

国際交流委員会

松山 健

家庭教育委員会

三輪興之郎

草加市国際交流協会

理事 齊藤 大輔

公益財団法人草加市文化協会

評議員 吉田 浩士

草加市社会福祉事業団

評議員 吉田 浩士

草加市社会福祉協議会

高原 伸広

草加市交通安全対策協議会

吉田 浩士

草加市暴力排除推進協議会

吉田 浩士

草加市特別報酬等審議会

加州 洋介

草加市観光協会

川本 大輔

草加市国民健康保険運営協議会

大久保 竜平

今様草加宿市民推進会議

加州 洋介

草加市次世代育成支援対策地域協議会
平成28年度草加市立中学校社会体験事業推進会議
草加市環境審議会
草加市環境推進協議会
平成28年度草加環境フェア実行委員会
平成28年度草加市クリーンふるさと推進協議会

三橋 親弘
吉田 浩士
三橋 親弘
齊藤 真吾
下田 昌孝
三橋 親弘

◆2016年度 同好会

じゃがいも
野球 (チェンバース)
中国語
サッカー (グッドフェローズ)
自動二輪
アウトドア&ムシとり班
カラオケ
ダーツ
フィッシング
ボーリング
バスケット

キャプテン 吾妻 祐志
GM 三橋 親弘
キャプテン 坂井 尚徳
キャプテン 松山 健
キャプテン 田続 真一
班長 木内 慎一
会長 石川 洋一
主将 吾妻 祐志
キャプテン 下田 昌孝
キャプテン 小勝 元貴
主将 山崎 凌

2016年度 会員拡大委員会事業方針

委員長 坂井尚徳

「楽しんでやる苦労は苦痛を癒すものだ」これはシェークスピアの名言で、楽しまない苦労は苦痛なのである。どうせなら楽しんで何事にも取り組んだ人の勝ちではないだろうかと言う意味を表した言葉である。

2016年度会員拡大委員会委員長として1年間「創り上げる楽しみ」をテーマに会員拡大委員会の先頭に立って行動をしていく坂井尚徳です。創り上げる楽しみには人間関係を創る・事業を創る・自分自身を創るなどの様々な意味を持っております。

会員拡大は青年会議所が発足して以来、唯一の継続運動であり、明るい豊かな社会の実現という目的が達成されるまでは絶えずメンバー全員で会員拡大に努めていかなければなりません。我々がより良い事業を行い、多くの人々に伝播するためには多くのメンバーの知恵・力を結集する事が必要です。

ある先輩が会員拡大の最大の秘訣を教えてくださいました。サイコロを例に、決められた時間内にサイコロで6を多く出すためにはどうしたらいいか？答えは「とにかく多くサイコロ振ること」でした。6をどうやって出したらいいかを考えて振ることをしないのが一番駄目だと言われました。さらに1人でサイコロを振るよりも全員で各自サイコロを振れば6が多く出る可能性が上がるのです。

そのため会員拡大委員会では、草加青年会議所メンバー全員の拡大に対する意識を向上するために会員拡大会議等を通じて発信していきたいと思っております。

メンバー全員が創り上げる楽しみを分かち合い、新入会員メンバーが青年会議所運動を理解し、草加青年会議所メンバーとして誇りを持ち草加市発展の一助となる人材を一人でも多く発掘する事に努めてまいります。何事も楽しく創り上げるために考え・行動し、新入会員メンバーを増やすため・青年会議所運動の理解のため草加青年会議所メンバー全員のご協力をお願いし1年間活動してまいります。

<事業計画>

正会員15名の拡大

会員拡大事業の企画運営

例会事業の企画運営

卒業式の企画運営

賛助会員、企業会員の拡大

わんぱく相撲の企画運営

日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

3分間スピーチの企画運営

(円)

担当例会事業費	300,000
わんぱく相撲運営費	100,000
オープン委員会事業費	100,000
新入会員記念費	130,000
委員会運営費	30,000
合計	660,000

2016年度 青少年健全育成委員会事業方針

委員長 松山 健

2016年度、青少年健全育成委員会では「Give & Give -与え続ける-」をテーマに1年間活動して参ります。「思いやり」という言葉は漢字で「思い」を「遣る(やる=あげる)」と書きます。つまりは、相手を慮り、見返りを求めず「与える」ということです。しかし、与え続けるということは厳しさを伴う非常に難しいことです。そのためには、与え続けられる強さ・自分を律する強さ、「規律」を身に付けることも併せて重要になります。そして、「思いやる気持ち」「規律を身に付けること」を草加の子どもたちが学ぶためには、そこに多くの人々が関わり、多くの価値観に触れることが必要です。

知らなければ、また知る機会がなければ、子どもたちは学ぶこと・気づくことができないからです。関わる人間が多ければ多いほど、多岐にわたる経験を積むことができ、学び、気づく「きっかけ」を得ることができるはずです。

その「きっかけ」を得る機会を多く提供することを様々な手法に置き換え1年間活動してまいります。

<青少年健全育成委員会>

思いやりの心を醸成する青少年事業の企画運営

例会事業の企画運営

春の子どもフェスタの企画運営

ユースサミット事業の企画運営

日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

(円)

担当例会事業費	100,000
企画事業費	680,000
オープン委員会事業費	30,000
委員会運営費	30,000
合 計	840,000

2016年度 地域開発委員会事業方針

委員長 小勝元貴

地域開発を推進するためには、市民をはじめ事業を営んでいる事業者が草加について深い知識・興味を持ち、地域を愛する人を増やすことが必要である。

今年度の地域開発委員会では、『安心安全で住みやすいまち草加』を創る為に、市民の意識を変革することを目的とし、その手法として「MATERIAL」「PROCESSING」「CREATE」という3つのキーワードを設定する。

『素材』(material) = 多くの意見を(素材)を出し合う

『検討』(processing) = 十分な検討を行い意見に加工を施す

『創造』(create) = 今までにない手法を用いた事業を行う

若者が参加できるコミュニティーの充実・交通安全へ取組み・犯罪発生率の抑止・関係諸団体との連携など、単に「便利だから草加に住んでいる」という意識ではなく、「安心・安全で住みやすいまちだから住んでいる」という意識に変革できるよう、現在抱えている問題について調査研究を行い、問題解決の糸口を見つけることのできる委員会活動を行う。

そして柔軟な発想から生まれる多くの意見を融合することで、今までにない革新的な事業を行い、市民や事業者が『安心安全で住みやすいまち草加』を意識することができ、普及することにより『草加のブランド』という一つのカタチが生まれることを目指し事業方針とする。

〈事業計画〉

- ・市民の心を一つにする事業の企画運営
- ・例会事業の企画運営
- ・日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携
- ・関係諸団体との連携
- ・各委員会との連携

担当例会事業費	100,000
企画事業費	1,180,000
オープン委員会事業費	30,000
委員会運営費	30,000
合計	1,340,000

2016年度総務グループ事業方針

事務局長 大谷 翼

総務グループは草加青年会議所の基幹部門です。経営者たる者、法律やルール・慣習などを勉強し、知ったうえで日々の経済活動をしている事と思います。総務グループは青年会議所の事務的なことをするところです。公益社団法人として草加青年会議所を維持することはもちろんのことですが、メンバーが活動しやすい環境を整えるのが総務グループの仕事といえます。我々は基幹部門として、会のために全力を尽くして参ります。そのために、監督官庁との調整や定款の見直しなどを行うことで草加青年会議所の飛躍に貢献していきます。また、各委員会の日々の活動・事業・例会などを幅広く告知するためホームページを更新していきます。各委員会の新しい情報を、総務グループを通さずに情報発信するような取り組みを行います。最新の情報をすぐに公開し、メンバーの活動の一つ一つを対外に即座に発信してまいります。草加青年会議所がこの数年先にどのような組織になるのか。草加市民ならず近隣住民からも、「草加青年会議所は素晴らしい活動を行っている。」と言われるために活動していきます。それが2016年度の総務グループの存在価値なのです。

総務グループは、基本的な事務手続きはもちろんの事、広報活動に注力して参ります。青年会議所運動を知ってもらう事こそが我々が目指す「明るく豊かな街づくり」の第一歩と考え活動してまいります。

<総務グループ>

関係官庁への書類提出、連絡調整窓口

各諸会議議事録、報告書等の文章作成

財務管理

定款・諸規定の見直し

HPの積極的な発信、管理

開発の発行

日本JC、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

担当例会事業費	100,000
オープン委員会事業費	30,000
委員会運営費	30,000
総務関係費	400,000
報告書作成費（開発）	100,000
社団法人登録費	30,000
記録費	10,000
広報費	200,000
合 計	900,000

第 5 号 議 案 資 料

2 0 1 6 年 度 収 支 予 算 承 認 に 関 す る 件

一般会計収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2016年度

自 2016年 1月 1日
至 2016年 12月31日

(単位:円)

科 目	2016年度予算	2015年度予算	増減	摘要
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 入会金収入				
入会金収入	300,000	200,000	100,000	20,000円×15名
② 会費収入				
正会員会費	6,240,000	6,480,000	▲ 240,000	120,000円×52名(1名休会)
新入会員会費	900,000	600,000	300,000	60,000円×15名
特別会員会費	1,476,000	1,422,000	54,000	18,000円×82名
賛助会員会費	36,000	36,000	0	12,000円×3社
③ 事業会計収入				
登録料収入	480,000	0	480,000	
広告料収入	36,000	36,000	0	18,000円×2社
④ 預かり金収入				
預かり金収入	0	0	0	日本JC大会登録料他
⑤ 寄付金収入				
寄付金収入	360,000	0	360,000	
⑥ 雑収益				
受取利息収入	1,000	1,000	0	
その他雑収入	10,000	10,000	0	JCカード割戻金
⑦ 他会計からの繰入金収入				
事業安定化会計繰入収入	0	0	0	
周年事業積立会計繰入収入	0	0	0	
事業活動収入計 (A)	9,839,000	8,785,000	1,054,000	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
会員室				
会員拡大委員会				
担当例会事業費	300,000	350,000	▲ 50,000	
オープン委員会事業費	100,000	50,000	50,000	
委員会運営費	30,000	100,000	▲ 70,000	
新入会員記念品費	130,000	80,000	50,000	
わんぱく相撲運営費	100,000	0	100,000	
会員拡大委員会支出計	660,000	580,000	80,000	旧人財力開発委員会
会員室支出計	(660,000)	(580,000)	(80,000)	
育成室				
青少年健全育成委員会				
担当例会事業費	100,000	80,000	20,000	
企画事業費	680,000	600,000	80,000	春フェス・ユース等
オープン委員会事業費	30,000	30,000	0	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
わんぱく相撲運営費	0	200,000	▲ 200,000	
青少年健全育成委員会支出計	840,000	940,000	▲ 100,000	旧未来リーダー育成委員会
育成室支出計	(840,000)	(940,000)	(▲ 100,000)	
地域室				
地域開発委員会				
担当例会事業費	100,000	80,000	20,000	
企画事業費	1,180,000	1,000,000	180,000	
オープン委員会事業費	30,000	30,000	0	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
地域開発委員会支出計	1,340,000	1,140,000	200,000	旧地域の豊かさ向上委員会
開発室支出計	(1,340,000)	(1,140,000)	(200,000)	

事務局・財政局				
総務グループ				
担当例会事業費	100,000	120,000	▲ 20,000	
オープン委員会事業費	30,000	30,000	0	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
総務関係費	400,000	400,000	0	
報告書作成費	100,000	100,000	0	
社団法人登録費	30,000	30,000	0	
記録費	10,000	10,000	0	
広報費	200,000	200,000	0	HP管理料
総務グループ支出計	900,000	920,000	▲ 20,000	旧事務局財政局
事務局・財政局支出計	(900,000)	(920,000)	(▲ 20,000)	
選挙管理委員会				
選挙管理委員会				
オープン委員会事業費	10,000	10,000	0	
公聴会関係費	10,000	10,000	0	
委員会運営費	10,000	10,000	0	
選挙管理委員会支出計	(30,000)	(30,000)	(0)	
特別事業支出				
50周年特別会議費	200,000	0	200,000	
特別事業費	210,000	162,175	47,825	サッカー大会等
渉外事業費	153,060	100,000	53,060	周年事業登録料
特別事業支出計	(563,060)	(262,175)	(300,885)	
事業会計支出				
登録料支出	480,000	0	480,000	
委員会事業支出	0	0	0	
周年事業支出	0	0	0	
事業会計支出計	(480,000)	(0)	(480,000)	
事業費支出計	【 4,813,060 】	【 3,872,175 】	【 940,885 】	()の合計
② 管理費支出				
理事会費支出	30,000	30,000	0	会場使用料
特別会議費支出	30,000	30,000	0	役員会議他
通信費支出	300,000	300,000	0	葉書電話郵送料
什器備品費支出	380,000	380,000	0	コピー使用料他
消耗費支出	200,000	200,000	0	JC手帳・事務用品
給与手当支出	1,080,000	1,080,000	0	人件費
賃借料支出	710,000	710,000	0	事務局賃借料
交際費支出	50,000	50,000	0	広告名刺代
修繕費支出	20,000	20,000	0	
保険料支出	20,000	20,000	0	労働保険料
雑費支出	30,000	30,000	0	支払手数料
渉外費支出	210,000	210,000	0	出向会議費・登録料
慶弔費支出	100,000	100,000	0	冠婚葬祭費
旅費交通費支出	5,000	5,000	0	大会用旅費
諸会費支出	90,000	90,000	0	公的機関年会費
管理費支出計	【 3,255,000 】	【 3,255,000 】	【 0 】	
③ 負担金支出				
J C I負担金	93,840	89,700	4,140	1,380円×68名
日本JC負担金	385,000	370,000	15,000	5,000円×68名+45,000円
関東地区協負担金	54,000	52,500	1,500	500円×68名+20,000円
埼玉ブロック負担金	428,000	410,000	18,000	6,000円×68名+20,000円
国際協力基金	124,100	118,625	5,475	1,825円×68名
日本JC出向者負担金	80,000	20,000	60,000	20,000円×4名
We Believe 購読料	204,000	195,000	9,000	3,000円×68名
負担金支出計	【 1,368,940 】	【 1,255,825 】	【 113,115 】	
④ 預かり金支出	【 0 】	【 0 】	【 0 】	日本JC登録料他
⑤ 他会計への繰入金支出				
周年事業積立会計繰入支出	300,000	300,000	0	

退職積立預金繰入支出	102,000	102,000	0	
他会計への繰入金支出計	【 402,000 】	【 402,000 】	【 0 】	
事業活動支出計 (B)	9,839,000	8,785,000	1,054,000	【 】の合計
事業活動収支差額 (A-B)	[0]	[0]	[0]	
Ⅱ. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	[0]	[0]	[0]	
Ⅲ. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	[0]	[0]	[0]	
Ⅳ. 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	[]の合計-予備費

0

事業安定化会計収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2016年度

自 2016年 1月 1日

至 2016年 12月31日

(単位:円)

科 目	2016年度予算	2015年度予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	1,000	1,000	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入			0	
事業活動収入計 (A)	1,000	1,000	0	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	1,000	1,000	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	1,000	1,000	0	

公益事業緊急対策会計収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2016年度

自 2016年 1月 1日

至 2016年 12月31日

(単位:円)

科 目	2016年度予算	2015年度予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	1,000	1,000	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	0	0	0	
事業活動収入計 (A)	1,000	1,000	0	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	1,000	1,000	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	1,000	1,000	0	

周年事業積立会計収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2016年度

自 2016年 1月 1日

至 2016年 12月31日

(単位:円)

科 目	2016年度予算	2015年度予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	500	500	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	300,000	300,000	0	
事業活動収入計 (A)	300,500	300,500	0	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	300,500	300,500	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	300,500	300,500	0	

退職金積立会計収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2016年度

自 2016年 1月 1日

至 2016年 12月31日

(単位:円)

科 目	2016年度予算	2015年度予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	3,000	3,000	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	102,000	102,000	0	
事業活動収入計 (A)	105,000	105,000	0	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	105,000	105,000	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	105,000	105,000	0	

第 6 号 議 案 資 料

2016年度公益目的事業計画 承認に関する件

2016年度 年間事業計画書

公益社団法人 草加青年会議所

事業番号	公1				
事業内容	草加に居住する児童又は青少年の健全な育成を目的とする講演、実践教育等の事業				
事業対象者	草加在住の市民	作成者	松山健	役職	委員長
事業予算	840,000円	確認者	加州洋介	役職	副理事長
別表の号	青少年育成				
事業分類	講座、セミナー、育成 体験活動等 競技会				
事業の目的	<p>現在の子供達を取り巻く環境は物質的に豊かであるかもしれませんが、やるべき事に追われ心の余裕をなくし、コミュニケーション不足からなる不幸な出来事も数多くあることも事実です。</p> <p>この問題に対応するためには、青少年に対し、人とつながる喜び、相手の立場に立って物事を考える大切さ、つまりは自分のことだけを考えるのではなく相手のことを思いやる心を醸成することが重要です。思いやりの心を、社会性・道徳心を持った人格形成につなげ、青少年の健全な心身を育成することを目的とします。</p> <p>また、地域の大人が地域の子供を育てていくことを前提とし、学校関係者や、行政、PTA等の諸団体と連携して健全育成事業を展開することを目指します。</p>				
事業の概要	<p>年度開始時に草加市内の小学校へ募集文書を配布し、当年度活動参加者を募ります。4月に予定しているメインの体験型イベントをはじめ、市内開催の祭りのお手伝いなども含め、いくつかの体験型学習を通じて、参加者の思いやりの心を醸成させます。</p> <p>事業実施手順としては、参加者の意見を汲み入れた屋内外の事業を中心に展開します。参加者ご両親の参加も積極的に促し、親子間でのコミュニケーション機会の増大も図ります。同時に各諸団体と連携を取り、さらなる他方面でのコミュニケーション機会の増大につなげます。</p> <p>活動は、ほぼ月に一回を基本としますが、4月末にはメインの体験型イベントを予定しているため、それまでは毎週末に活動を予定します。</p>				
その他の説明	補足事項を記入				

2016年度 年間事業計画書

公益社団法人 草加青年会議所

事業番号	公2				
事業内容	草加の地域社会の健全な発展に貢献することを目的とする講演、調査等の事業				
事業対象者	草加市民	作成者	小勝元貴	役職	委員長
事業予算	1,340,000円	確認者	斉藤真吾	役職	副理事長
別表の号	地域貢献				
事業分類	講座、セミナー、育成、体験活動等、調査・資料収集				
事業の目的	<p>健全な地域の発展には、市民が草加について深い知識・興味を持ち、自発的により良いまちづくり運動を推進することが必要です。市民に対して、まちづくりに有益な情報の提供やまちづくり運動への啓蒙をすることで、市民による地域愛溢れる地域づくりができると考えます。地域愛あふれるまち草加を目指すべく、市内外にある市民団体、行政との連携も交えていながら、草加のまちの歴史・文化・魅力を調査研究・発信し、地元愛溢れる地域づくりを目的とします。</p>				
事業の概要	<p>まちづくりに有益な情報の提供やまちづくり運動への啓蒙をする場を設営し、市民が地域への興味・関心を深める場を提供します。また、多くの市内外にある市民団体、行政との連携も交えていながら、草加の魅力を多角的に研究し、地場産業や国指定名勝「草加松原」、新しい草加の特色等の地域の魅力を深堀することで、進化し続けるまち草加の今の姿を浮き彫りにし、市民にPRします。このようにして、地元愛溢れる市民による地域愛あふれるまち草加づくりの運動を展開していきます。</p>				
その他の説明					

2016年度 年間事業計画書

公益社団法人 草加青年会議所

事業番号	公3				
事業内容	国際相互理解の促進及び国際社会への貢献を目的とする実践教育等の事業				
事業対象者		作成者	吉田 浩士	役職	代表理事
事業予算		確認者		役職	
別表の号					
事業分類					

事業の目的

事業の概要

その他の説明

2016年度は国際事業は計画いたしません。

2016年度 年間事業計画書

公益社団法人 草加青年会議所

事業番号	公4				
事業内容	環境保全を目的とする体験活動、講演会、調査・資料収集等の事業				
事業対象者		作成者	吉田 浩士	役職	代表理事
事業予算		確認者		役職	
別表の号					
事業分類					
事業の目的					
事業の概要					
その他の説明	2016年度は環境保全事業は計画いたしません。				

第 7 号 議 案 資 料

2016年度資金調達及び設備投資の見込み に関する件

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類（案）

公益社団法人草加青年会議所

（平成28年1月1日から平成28年12月31日まで）

（1）資金調達の見込みについて

平成28年度中に資金調達予定はありません。

（2）設備投資の見込みについて

平成28年度中に設備投資予定はありません。

以 上

参 考 资 料

公益社団法人草加青年会議所 2016年度 年間スケジュール (案)

ver.2

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	火 1 十月度運営会議	木 2	日 1 十月度運営会議	火 1 十一月度運営会議	金 1	月 1	火 1	金 1 五月度運営会議	日 1	水 1	金 1	月 1	木 1 十一月度運営会議	土 1	日 1 JCI世界会議 カナダケベック	火 1 十一月度運営会議
2	水 2	金 2	月 2 十二月度運営会議	水 2	土 2	日 2 異文化交流会 執行部	火 2	土 2	月 2	火 2 ASPAC 台湾 高雄	水 2	火 2	金 2 十一月度運営会議	日 2	火 2	土 2 十二月度第一例 (総務)
3	木 3	土 3	火 3 世界会議 (金沢)	木 3	日 3	水 3 三月度運営会議	火 3 四月度運営会議	日 3	水 3	金 3	月 3	水 3	土 3 十一月度運営会議	火 3	木 3	日 3 十二月度第一例 (総務)
4	金 4	日 4	水 4	金 4 十二月度第一例 (総務)	月 4	火 4	水 4	日 4	木 4	土 4	火 4	水 4	金 4 十一月度運営会議	月 4	火 4	水 4 十二月度第一例 (総務)
5	土 5	月 5	火 5	土 5	日 5	月 5	火 5	水 5	木 5	金 5	土 5	日 5 八月度運営会議	月 5	火 5	水 5	木 5 十二月度第一例 (総務)
6	日 6	火 6 十一月度運営会議	水 6	日 6	月 6	火 6 一月度運営会議	水 6	木 6	金 6	土 6 六月度運営会議	日 6	月 6	火 6 全国大会(広)	水 6	木 6	金 6
7	月 7	火 7	水 7	日 7	月 7	火 7 第1回新理事会議	水 7	木 7	金 7	土 7	日 7	月 7	火 7	水 7	木 7	金 7
8	火 8 九月度例会 (総務)	水 8	木 8	日 8	月 8	火 8	水 8	金 8	土 8	日 8	月 8	火 8	水 8	木 8	金 8	土 8
9	水 9	金 9	月 9	火 9	水 9	日 9 会員会議所会議 (熊谷)	月 9	火 9	水 9	木 9	金 9	土 9	日 9	月 9	火 9	水 9
10	木 10	土 10	火 10 第1回新理事会	木 10	日 10	水 10 二月度例会 (執行部) 合同所	火 10	日 10	月 10	火 10	水 10	金 10	土 10	日 10	月 10	火 10
11	金 11	日 11	水 11	金 11	月 11	火 11	水 11	日 11	木 11	土 11	火 11	水 11	金 11	土 11	日 11	月 11
12	土 12	月 12	火 12	土 12 十二月度第二例 (人財)	日 12	月 12 一月度理事会	火 12	水 12	木 12	金 12	土 12	日 12	月 12	火 12	水 12	木 12
13	日 13	火 13	水 13	日 13	月 13	火 13 春日部新春賀詞	水 13	木 13	金 13	土 13	日 13	月 13	火 13	水 13	木 13	金 13
14	月 14	火 14	水 14	日 14	月 14	火 14	水 14	金 14	土 14	日 14	月 14	火 14 八月度理事会	水 14	木 14	金 14	土 14
15	火 15 十月度理事会	水 15	木 15	日 15	月 15	火 15	水 15	金 15	土 15	日 15	月 15	火 15	水 15	木 15	金 15	土 15
16	水 16	金 16	月 16	火 16	水 16	日 16	月 16	火 16	水 16	金 16	土 16	日 16	月 16	火 16	水 16	木 16
17	木 17	土 17	火 17 十二月度理事会	木 17	日 17	水 17 理事セミナー	火 17	日 17	月 17	火 17	水 17	金 17	土 17	日 17	月 17	火 17
18	金 18 会員会議所会議 (R)	日 18	水 18	金 18	月 18	火 18	水 18	日 18	木 18	土 18	火 18	水 18	金 18	土 18	日 18	月 18
19	土 19	月 19	火 19	土 19	日 19	月 19	火 19	水 19	木 19	金 19	土 19	日 19	月 19	火 19	水 19	木 19
20	日 20	火 20 会員会議所会議 (B)	水 20	日 20	月 20	火 20	水 20	金 20	土 20	日 20	月 20	火 20	水 20	木 20	金 20	土 20
21	月 21	火 21	水 21	日 21	月 21	火 21 京都会議(京)	水 21	金 21	土 21	日 21	月 21	火 21	水 21	木 21	金 21	土 21
22	火 22	水 22	木 22	日 22	月 22	火 22 第2回新理事会	水 22	金 22	土 22	日 22	月 22	火 22	水 22	木 22	金 22	土 22
23	水 23	金 23 次年度会員会議 川越	月 23	火 23	水 23	日 23	月 23	火 23	水 23	金 23	土 23	日 23	月 23	火 23	水 23	木 23
24	木 24 全国大会(八戸)	土 24	火 24 十月度例会 (地域)	木 24	日 24	水 24	金 24	土 24	日 24	月 24	火 24	水 24	金 24	土 24	日 24	月 24
25	金 25	日 25	水 25	金 25	月 25	火 25	水 25	日 25	木 25	土 25	火 25	水 25	金 25	土 25	日 25	月 25
26	土 26	月 26	火 26	土 26	日 26	月 26	火 26	水 26	木 26	金 26	土 26	日 26	月 26	火 26	水 26	木 26
27	日 27	火 27	水 27	日 27	月 27	火 27	水 27	金 27	土 27	日 27	月 27	火 27	水 27	木 27	金 27	土 27
28	月 28	火 28	水 28	日 28	月 28	火 28	水 28	金 28	土 28	日 28	月 28	火 28	水 28	木 28	金 28	土 28
29	火 29	水 29	木 29	日 29	月 29	火 29	水 29	金 29	土 29	日 29	月 29	火 29	水 29	木 29	金 29	土 29
30	水 30 次年度会員会議所 熊谷	金 30	月 30	火 30	水 30	日 30	月 30	火 30	水 30	金 30	土 30	日 30	月 30	火 30	水 30	木 30
31	土 31	日 31	水 31	土 31	日 31	月 31	火 31	水 31	金 31	土 31	日 31	月 31	火 31	水 31	木 31	金 31